

「公共政策フォーラム 2019 in いわぬま」 開催案内

2019 年度公共政策フォーラム委員会
委員長 富澤 守

(1) テーマ

「地域資源を活用した観光と交流人口拡大による震災復興」

(目的)

- ◆ 交流人口を拡大することで、被災者の心の復興を促進。引いては、被災地におけるコミュニティの再生、或いは地域力の向上につなげる。

(背景)

- ◆ 岩沼市では、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災によって、死者 186 名、行方不明者 1 名、家屋被害 5,428 戸(平成 25 年 9 月 1 日現在)という過去に例を見ない極めて甚大な被害を受けた。
- ◆ このような中、岩沼市では、他の被災自治体に先駆け、復興計画を策定し、被災者の一日も早い生活の再建と産業の再生を目指し、同計画の推進を最優先に取り組んできた。
- ◆ 29 年度までの 7 年間の計画期間が満了となり、岩沼市の復興状況の現在地を確認したところ、「復興のトップランナー」として評されたとおりに、ハード面においては順調な復興の進捗が得られた一方で、「心の復興」といったソフト面に関しては、まだ時間がかかるものと判断され、引き続き、被災者に寄り添った丁寧なサポートが必要となっている。
- ◆ 震災復興関連事業を推進する中で、津波威力の減衰と震災伝承・防災教育の場を目指し築造した「千年希望の丘」や、アニマルセラピーによる被災者の心の復興と生きがいの創造のため整備した「いわぬまひつじ村」といった観光面でも活用し得る新たな資源も整備したが、所期の目的と交流人口の拡大の点では一定の効果が得られているものの、極めて限定的な状態。
- ◆ 市内には、東北のグローバルゲートウェイである「仙台空港」が立地し、また、「竹駒神社」や「金蛇水神社」といった観光名所もあり、これらを軸とした観光施策をこれまでも取り組んできたが、単一自治体での限界も見えたことから、現在、県南4市9町による「宮城インバウンドDMO 推進協議会」に参加するなど、広域的な観光施策を展開することにより、交流人口の拡大に取り組んでいるところである。

(コンセプト)

- ◆ 岩沼市の震災復興において、重要な目的の一つとなっている「被災者の心の復興」のために、交流人口の拡大を目指すに当たり、民営化したことによって今後も旅客数の増加が見込まれる「仙台空港」や既存の観光資源、観光施策の広域連携、或いは「千年希望の丘」や「いわぬまひつじ村」といった震災復興事業によって新たに整備された地域資源をいかに有機的に結び付け、かつ有効に機能させていくかが、岩沼市にとって大きな課題となっている。
- ◆ ついては、学生の皆さまからの政策提案を、岩沼市の復興に活かすとともに、復興の良きモデルケースとして、全国の被災地に波及することを期待し、本年度の政策コンペのテーマを「地域資源を活用した観光と交流人口拡大による震災復興」とする。
 - ※ 一部抜粋:【岩沼市震災復興計画マスタープラン(改定版)】
 - ※ 参考:【岩沼市震災復興計画マスタープランフォローアップ計画, 岩沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略(第3版)】

(2) 会場

岩沼市民会館 (宮城県岩沼市里の杜一丁目 2-45)

(<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/kyoiku-sports/kominkan/shimin-kaikan/>)

(3) 政策コンペ実施日

- ◆ 2019年11月23日(土) 政策コンペ予選(開始時間等は、応募チーム数を勘案して決定)
 - 交流会
- ◆ 2019年11月24日(日) 政策コンペ決勝
 - 表彰式

(4) 応募方法など

A) 応募

- ◆ コンペの応募は、1ゼミ1チームとします。
- ◆ この政策コンペは、学部生を対象としたものです。(大学院生は参加不可)
- ◆ 参加を希望されるチームは、「学生コンペ参加申込書」(学会ホームページからダウンロード)を事務局へ提出ください。
- ◆ **応募締切は2019年7月26日(金)17:00(必着)**です。

B) 応募後の提出資料

- ◆ 応募以後、以下を電子メールにより提出していただく予定ですので準備をお願いします。
 - ① 要約(小論文)の提出: **2019年10月15日(火)**までに1万字程度(図表含む)の小論文を提出
 - ② 当日発表資料の提出: パワーポイントの電子データをE-mailで、**2019年11月18日(月)**までに事務局あてに提出してください。なお、容量が大きいデータは、事務局のPCの都合により、受信できません。
- ◆ 電子データのファイル形式、送信方法等については、応募チームに別途ご連絡します。
- ◆ 締切等について変更が生じた場合には学会ウェブサイトに掲載いたします。

(5) 宿泊先候補地

- ◆ 宿泊施設については、各自で手配願います。

(参考: 岩沼市内のホテル)

- ◆ 東京第一ホテル岩沼リゾート 宮城県岩沼市北長谷切通1-1 グリーンピア岩沼内
 - ◆ ホテル桃幸 宮城県岩沼市中央1丁目1-1
 - ◆ ホテル原田 宮城県岩沼市大手町3-18
- ※ JR 岩沼駅からJR 仙台駅までは、電車で21~23分程度です。

(6) 市民会館への交通アクセスについて

- ◆ 電車でお越しの場合
JR 東北本線、常磐線「岩沼駅」から徒歩20分、車で5分、下車市民バスで10分(市民会館前下車)
 - ◆ 仙台空港からお越しの場合
車で15分
- ※ 空港から市民会館いきの市民バスもあります。(市HP・空港線参照)
<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/kurashi/kotsu/2018-0129-1053-28.html>
- ※ 民間バスですが、空港から岩沼駅行きもあります。(仙台バス株式会社 HP)
<http://www.senbus.co.jp/noriai/>

(7) 岩沼市連絡先

宮城県岩沼市桜一丁目 6 番 20 号

総務部政策企画課 企画調整係

電話：0223-22-1111(内線 521,525)

FAX：0223-24-0897

MAIL: seisaku-k@city.iwanuma.miyagi.jp

(8) 参考情報

- ◆ いわぬま未来構想
<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/shisei/shisaku/keikaku/keikaku.html>
- ◆ 岩沼市震災復興計画マスタープラン(改定版)/岩沼市震災復興計画マスタープラン～フォローアップ計画～
<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/bosai/fukko/suishin/>
- ◆ 岩沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略(第3版)
<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/shisei/shisaku/senryaku/>